

議会だより

サイクリング自転車
乗せられるよ！



あさき



淡路 - 洲本ライナー
今年も再び
社会実験運航
実施中！
(H31年2月まで)

より 身近な議会に！



熊本地震に学ぶ 災害への備え

—議会研修—

平成30年7月3日から5日にかけて、岬町議会議員10名が、熊本地震で被災された熊本市・大津町・南阿蘇村・西原村を訪問しました。

どのまちも、平成28年4月14日の前震と16日の本震で相当な被害を受けており、役所の立場や議員の立場でどのように対応したのか、また準備をしておくポイントなど、事細かく実際の事例に沿った話を聞きました。

この研修を受けて、岬町に必要な備えは何かなど、議会で議論を進めています。



南阿蘇村

崩落した阿蘇大橋の長さ(206m)とあまりの谷の深さに絶句した！



復旧に20年かかると言われる熊本城

熊本市

地震が起らぬかと思いつ込んでいて、地震への備えができるはず大混乱。どこでも備えは必要！



大津町市民交流施設にて

大津町

被災後、真っ先に必要な住民情報データをコンピューター化していたのに感心した！



大津町仮設庁舎前にて



西原村議員の方々と役場にて



被災された議員より貴重な体験談を聞く

西原村

普段から地域の繋がりが強いため、避難所の運営に混乱はなかったという。消防団員が被災直後の人命救助から火事場泥棒のパトロールまで1ヶ月以上続けたと聞いて、スゴい！の一言！



山の向こうまでがかかっていた阿蘇大橋の崩落現場

町政のココが聞きたい！

A回答

一般質問

議員が本会議場で行政全般について質問し回答を求める。6月議会では6名が質問しました。
※質問者の責任のもと、原稿を掲載しています。



選挙の投票率向上を！

Q 投票率を向上させるため、他市でも導入している移動式期日前投票所を検討されては？

A 期日前投票所の増設や移動式投票所については経費や人の配置の問題に課題があり導入を考えていながら、投票率向上策を調査研究してまいりたい。



竹原 伸晃

たけはら のぶあき

阪神高速湾岸線の延伸に向けて！

Q 岬町独自の延伸要望活動の考えは？



A 複数の自治体で要望活動を行うほうが効果的である。

Q 岬町、阪南市、泉南市と合同で要望活動をと考へるが行政の考えは？

A 行政は国に要望活動を行うと共に、泉佐野市以南で1度会合を持って複数で活動できるシステムを作っていくたい。

本町の信号の調整を！

Q 深日ロータリーの信号の調整を！

A 泉南警察に再度調整を依頼する。

Q 元多奈川保育所前の信号機を南西20m程移動すれば町道からの進入が安全になる。

A 移設は難しいが、安全確保のため泉南警察と協議する。

第三阪和孝子ランプに信号設置を！

Q 府道との接続部分に信号機が無いため、府道へ進入する際、和歌山方面に向かう自動車の見通しが悪く危険。安全を確保するため信号機の設置を！

A 交通量の条件により信号機設置は見送られている。府道の注意喚起を促す道路標示などを道路管理者に要望する。

安全を考えると信号機の設置は不可欠であり、継続して設置要望を行っていただきたい。



無所属

和田 勝弘

わだ かつひろ

今後のまちおこし活性化政策は！

Q 深日漁港ふれあい広場において毎年10月に深日漁港フェスタが開催されているが、その他には何も行われていない。この広場を使って『軽トラック市』を年3～4回の開催を提案する。

A 今後、実施に向けて関係団体の皆様と意見交換を行い、協議をしていく。

深日地区の公共下水道整備を早く！

Q 平成26年度事業許可となっている向出北、向出南、門前、兵庫地区の整備進捗状況は？

A 平成31年度に詳細設計を行い、その後順次整備工事を進めていく。



ピアッツァ5のさらなる有効活用を！

Q 今後、交流人口を増やすためにピアッツァ5の和室を宿泊できるようにして、町外のお客様を受け入れるようにすることができないのか？

A 旅館業法に基づき、設備、管理人の体制を整えなければならぬため、変更是難しいと考えている。



ピアッツァ5には風呂、プール、レストランがあります。交流人口を増やし元気な岬町を取り戻すためにも、宿泊できるようにすることにより、一層頑張って頂くことを要望する。



無所属
◀一般質問の動画はこちら

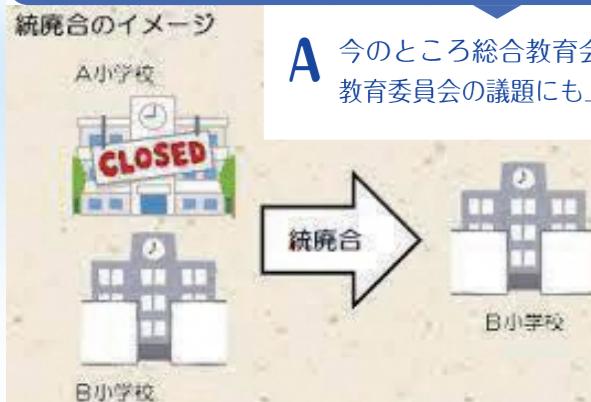
奥野 学
おくの まなぶ

タウンミーティングの内容について確認！

Q 将来の岬町の財政は大丈夫？少子化による税収の減少、高齢化による社会保障経費の増加が予想されるなか、積極的にコスト削減を進めるべきだがいかがか？

A 平成27年3月に作成した岬町公共施設適正化基本方針に基づき、統廃合、長寿命化などの対応を進める。

Q コスト削減の一例として将来的に、小中学校の統廃合をしてはどうか？



A 今のところ総合教育会議や、定例の教育委員会の議題にも上がっていない。

Q 7/1から実施される深日・洲本航路の社会実験運航で、岬町にとってのメリットは？

A 今回の目的は交流人口を増やすこと。そのため近隣のサイクルショップ20店、和歌山サイクリング協会、南海電鉄、JR西日本、J:COM、泉州の9市4町での協議会、河内長野市、和歌山市、紀の川市などに広告宣伝をしている。



公明党
◀一般質問の動画はこちら

坂原 まさかつ
さかはら 正勝

「第三子以降の保育料無償化」を完全に！

Q 今年4月から始まった「第二子以降の保育料無償化」は、子育て家庭を経済的に応援する政策として歓迎されているが、年齢では対象になるのに、制度が利用できない家庭がある。なぜ利用できないのか？

A 2015年度から始まった「子ども・子育て支援新制度」に移行していない幼稚園・保育所の子どもや、幼稚園では小学3年生まで・保育所では小学校入学前までを「第一子」としているので、小学4年生以上のきょうだいがいても「第一子」とはカウントされないと、対象にならない家庭がある。

Q 幼稚園や保育所が新しい制度に移行しているかどうかではなく、同じ岬町の子どもなら、すべて対象にするべきではないか？また、年齢の上限も18歳未満のきょうだいがいる場合はすべて対象にして、「多子世帯」への支援をおこなってはどうか？

A どのくらいお金がかかるかも含めて、十分協議する。



“災害弱者”の避難支援を万全に！

Q “災害弱者”的確な避難の準備が必要だが、どこまで整っているか？

A 昨年1月には災害時に避難の支援が必要になる方々への支援プランを作成し、避難に支援が必要な方（約3,200人）の名簿作りや地図上で把握できるシステムを導入した。支援が必要な方に登録していただく制度の促進をはかり、個別の避難支援計画を策定したい。



“災害弱者”とその家族が、万一の時にも安心だと思えるような準備を急ぎ、確実な避難の支援を！



日本共産党
◀一般質問の動画はこちら

中原 あきら
なかはら 晶

空き家対策をさらに進め転入促進を！

Q 昨年から、気軽に登録や契約ができる自由度の高い空き家バンク制度の見直しを、私が提案してもうすぐ1年が経つ。いつまでに実行に移すのか？

A 空き家所有者と利用希望者が直接取引できる「直接型」と専門業者が仲介する「間接型」のどちらでも選択できる制度に上半期のうちに完了できるよう努める。

Q 長崎県西海市等、空き家対策が進んでいる自治体では「移住相談員」が、空き家所有者に対して空き家の悩みや活用方法、バンクへの登録手助けを、また移住希望者には地域や空き家、お試し移住等を紹介し、手厚いフォローにて転入を高確率で成功させている。岬町でも「移住相談員」を配置しては？

A 現在移住相談に専従する職員はないが、6月から着任予定のまちづくりエディターに業務の一つとして移住支援の役割を担ってもらう予定。

Q 人口転入促進策として私が提案した、岬町で生活体験できるような「お試し移住」制度。進捗状況は？

A 府営住宅の空き家を岬町が借り上げ、町外居住の移住検討者20～45歳未満の方に岬町お試し居住事業を来年3月末まで7～90日以内の利用期間で実施する。



無所属
◀一般質問の動画はこちら

松尾 匠
まつお ただし

Q 空き家バンクの登録物件をお試し居住で利用可能にして、希望者が利用してその空き家を気に入った場合、そのまま購入や賃貸ができる仕組をつければ、空き家の解消と移住者増加の両方が見込める。そんな制度にしないか？

A 府営住宅でのお試し居住の利用状況を踏まえ、検討を進める。

Q 移住を決断するには「仕事」も重要な要素。希望者には岬町の職業体験もできるお試し居住制度を考えては？

A 漁師等の職業体験用のお試し居住としても想定している。

Q 転入が進む西海市等は民間と協力体制ができている。岬町ももっと民間の力を借りて協働する考えはないのか？

A 宅地建物取引業協会と連携に向けて進めている。

移住検討者は近所付合等、移住先の地域に不安を持つ。そんな不安を地域の方や団体と行政が連携して取り除いてあげるような協働がないと転入促進は難しい。町民を巻き込む地域づくりや町づくりを！



●平成30年第2回 臨時会 審議結果一覧

(平成30年5月8日)

議案番号	議案名	採決結果	坂原正勝	辻下正純	和田勝弘	道工晴久	松尾匡	反保多喜男	奥野学	出口実	竹原伸晃	小川日出夫	中原晶	田島乾正
議案第53号	専決処分の承認について(岬町国民健康保険条例の一部を改正する条例の一部改正)	原案承認	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	● 欠
議案第54号	専決処分の承認について(岬町税条例等の一部改正)	原案承認	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	● 欠
議案第55号	専決処分の承認について(平成30年度岬町一般会計補正予算(第1次))	原案承認	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○ 欠
選任第1号	常任委員会委員の選任について	選任	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○ 欠
選任第2号	議会運営委員会委員の選任について	選任	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○ 欠
選任第3号	特別委員会委員の選任について	選任	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○ 欠
選挙第1号	泉州南消防組合議会議員の選挙について(道工晴久氏・小川日出夫氏)	2名当選	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○ 欠
議案第56号	監査委員の選任について(奥野学氏)	選任	○	○	○	—	○	○	退	○	○	○	○	○ 欠

●平成30年第2回 定例会 審議結果一覧

(平成30年6月26日)

第57号	専決処分の承認について(平成29年度岬町一般会計補正予算(第10次))	原案承認	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○
第58号	専決処分の承認について(平成29年度岬町下水道事業特別会計補正予算(第4次))	原案承認	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○
第59号	専決処分の承認について(平成29年度岬町多奈川財産区特別会計補正予算(第4次))	原案承認	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○
第60号	岬町ラブホテル建築等規制条例及び岬町パチンコ遊技場等及びゲームセンター建築等規制条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○
第61号	監査委員の選任について	原案同意	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	退	○
第62号	工事請負契約の締結について(平成30年度町道海岸連絡道路整備工事(その1))	原案可決	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○
第63号	教育委員会委員の任命について	原案同意	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○

○:賛成 ●:反対 欠:欠席者 退:退席者 —:議長は採決に加わらないため



<惜別>

平成30年5月17日、現職の町議会議員の田島乾正氏が永眠されました。
議員として19年間、町の発展に寄与されました。
長い間、本当に疲れさまでした。

どうぞ安らかに。

岬町議会議員紹介

平成30年6月30日現在

定数12名 議席順

(4番は欠番、8番は欠員 敬称略)



委員会構成表

議会運営委員会 (7人)		委員会名	委員長	副委員長	委員
常任委員会	総務文教 (8人)	小川 日出夫	辻下 正純	坂原 正勝 出口 実 竹原 伸晃 (欠員1)	道工 晴久 奥野 学 中原 晶
	厚生 (8人)	出口 実	竹原 伸晃	坂原 正勝 松尾 匡 奥野 学 中原 晶	和田 勝弘 道工 晴久
	事業 (8人)	松尾 匡	反保 多喜男	辻下 正純 和田 勝弘 小川 日出夫 中原 晶 (欠員1)	奥野 学 中原 晶
泉州南広域消防組合議会議員		委員会名	委員長	副委員長	委員
道工晴久 小川日出夫		深日港活性化・空港対策 (6人)	竹原 伸晃	松尾 匡	和田 勝弘 (欠員1) 中原 晶
		第二阪和国道建設促進 (6人)	辻下 正純	反保 多喜男	坂原 正勝 奥野 学 出口 実 小川 日出夫
		議会広報 (5人)	坂原 正勝	松尾 匡	奥野 学 竹原 伸晃 中原 晶

議会だより編集研修会に参加

誰もが読みやすい『議会だより』を目指して



読みやすい議会だより「みさき」にするため
研修会で勉強中！(in東京)

平成30年7月10日、全国町村議員会館(東京)において開催された議会広報誌クリニックに参加しました。まず、議会広報誌についての講演を受講。その後、岬町の「議会だよりみさき」について広報誌編集の専門家から添削指導を受けました。企画の斬新さと親しみやすい表現については、お褒めの言葉を頂きました。大変嬉しかったです。O(^▽^)oしかし、読者にとってまだ分かりにくい点が多く、このままでは多くの人に読んでもらえない、と厳しい指導も。これからは、もっとたくさんの人たちに手にとって読んで頂けるよう、より親しみやすく分かりやすい「議会だよりみさき」の編集に努めてまいります。今後、ますます楽しくなる「議会だよりみさき」にどうぞ期待ください。

広報委員会 副委員長 松尾 匡(まつお ただし)

ぜひ傍聴にお越し下さい!!



平成30年第3回定例会（9月議会）のご案内

※日程および時間が変更になる場合があります。

- 本会議(1日目)・・9/4(火) 10:00~ 各議員の一般質問
- 本会議(2日目)・・9/5(水) 10:00~ 議案の提案と審議・委員会付託
- 事業委員会 ・・・ 9/7(金) 10:00~ 都市整備関係の議案の審議
- 厚生委員会 ・・・ 9/11(火) 10:00~ 福祉・住民生活関係の議案の審議
- 総務文教委員会 9/12(水) 10:00~ 総務・消防・教育関係の議案の審議
- 本会議(最終日)・・9/26(水) 10:00~ 議案の採決

※上記以外に、特別委員会もおこなわれます。

新しい取り組み紹介！

淡輪漁業協同組合「フグの養殖」

淡輪漁業協同組合では、平成28年6月より「トラフグ」の試験養殖を開始。

平成29年12月に400匹を初出荷！平成30年7月現在で500匹を養殖中。

地方創生交付金（浜の活力再生プラン）を活用して取り組みを進めている。

エサ、水温、水質管理には特に注意をしながら育て、今後は「道の駅
みさき」へも出荷する予定。



場内の17個の水槽では井戸水（海水）を活用している。
この冬の出荷を目指して
大切に育てている。

冬まで
待ってね！



編集後記

今号では、視察研修の報告や淡輪漁業協同組合への取材など、新たに紙面づくりに挑戦しました！
住民のみなさんに、議会のことをわかりやすく知ってもらえるように、引き続きがんばります！

★紙面へのご意見・ご感想は、お気軽に広報委員会までお寄せください。

編集・発行 / 岬町議会 広報委員会

議会 広報委員会一同

住所：〒599-0392 大阪府泉南郡岬町深日2000-1 議会事務局

☎ 072-492-2785 ☐ gikai@town.osaka-misaki.lg.jp